

(新)

1

様式-9

工事打合せ簿

発議者	<input type="checkbox"/> 発注者 <input type="checkbox"/> 受注者	発議年月日	
発議事項	<input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 届出 <input type="checkbox"/> 検査 <input type="checkbox"/> 確認 <input type="checkbox"/> 請求 <input type="checkbox"/> その他 ()		
工事名			
(内容)	 添付図 枚、その他添付図書		
処理			
回答	受注者 上記について <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他 [] 年月日:		

課長	総括監督員	監督員

現場代理人	主任(監理)技術者

(旧)

1

(様式2-1)

平成 年 月 日

福岡市長様

受注者名

現場代理人氏名

印

平成 年 月 日に契約しました下記の工事については、次のとおり(協議・承諾・通知・提出・報告・届出・検査・確認・立会・請求・その他())を(願います・いたします。)

工事名	
工事場所	
工期	
請負額	
(内容)	

平成 年 月 日

福岡市 局 部 課

課長 印

上記について、下記により(承諾・受理・通知・その他())します。

記

※押印の上、一部返送願います。(二部作成)

課長	総括監督員	監督員

年月日:

請求書 ()

(発注者)

殿

請求者 (住所)

(氏名)

印

下記のとおり請求します。

請求金額

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(金額の記載は、アラビア数字を用いその頭部に「¥」を記入してください。)

ただし、次の工事の()として

工事名

希望する支払方法に を記入してください。

- 口座振込を希望します。
(本市に2つ以上口座を登録されている方は、以下に振込を希望する口座をご記入ください。)

振込希望金融機関名 _____ 店

預金の種別 _____

口座番号 _____

口座名義 _____

フリガナ _____

(記入する口座は請求者名義のものに限ります。また、口座名義等の記入にあたっては、必ず預金通帳と確認のうえ、記載のとおり正確に記入してください。)

- 現金受領を希望します。
- 隔地払 (外国送金等) を希望します。

(注) () には前払金、中間前払金、部分払金、指定部分完済払金、完成代金の別を記入すること。

前払金、中間前払金を請求する場合は、下記の請求金額確認欄に記入すること。

契約金額	_____円	(A)
前金等の率	_____%	
支払可能額	_____円	
前金等請求額	_____円	(B)今回請求額
支払済の前金払の額	_____円	(C)
支払済の前金払の率	_____%	
前金等の支払額	_____円	【(B)+(C) ≤ (A)×60%】

請求書

金額

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(金額の記載は、アラビア数字を用いその頭部に「¥」を記入してください。)

件名

希望する支払方法に を記入してください。

- 口座振込を希望します。
(本市に2つ以上口座を登録されている方は、以下に振込を希望する口座をご記入ください。)

金融機関名	銀行												本店 支店		
預金種別	普通・当座						口座番号								
口座名義 (カナ)															

(記入する口座は請求者名義のものに限ります。また、口座名義等の記入にあたっては、必ず預金通帳を確認のうえ、記載のとおり正確に記入してください。)

- 現金受領を希望します。
- 隔地払 (外国送金等) を希望します。

上記の金額を請求します。 平成 年 月 日

住所

氏名

(あて先) 福岡市 (区) 長

請 求 印

(福岡市)

- (注) 1 金額と口座番号は、右づめで記入してください。
なお、ゆうちょ銀行への振込を希望される場合は、振込用の口座番号を記入してください。
- 2 請求書の金額は、訂正できません。
請求印は、異なる印鑑での再捺印ができません。
なお、金額・請求印以外の項目は、請求印で訂正できます。
- 3 黒ボールペンを使用してください。(鉛筆や消せるペンは、使用できません。)

(新)

8

課長	総括監督員	監督員

現場代理人等通知書

年月日:

(発注者) 殿

(受注者)

印

付けをもって請負契約を締結した

について工事請負契約書第10条に基づき現場代理人等を下記のとおり定めたので別紙経歴書を添えて通知します。

記

現場代理人氏名

主任技術者又は
監理技術者氏名※

専門技術者氏名

※技術者が現場代理人を兼ねる場合は技術者氏名欄には「同上」を記入でも可

(旧)

8

課			課		
課長	係長	係員	課長	係長	係員

現場代理人及び技術者通知書

平成 年 月 日

(あて先) 福岡市長

住所

受注者

氏名

印

現場代理人及び技術者を下記のとおり定めたので通知します。
なお別紙のとおり現場代理人及び技術者の履歴書を提出します。

工 事 名					
工 事 場 所					
契 約 金 額					
契 約 年 月 日	平成 年 月 日	履行期間	平成 年 月 日から	平成 年 月 日まで	
現場代理人氏名					
技 術 者 氏 名		該 種 類 1 〜 5 ま で の 該 当 技 術 者 の 類 ○ で 囲 む。	1. 主任技術者		
技 術 者 氏 名			2. 専任の主任技術者		
			3. 監理技術者		
			4. 専任の監理技術者		
			5. 専門技術者		
摘 要					

- (注) 1. 技術者が現場代理人を兼ねる場合は技術者氏名欄には「同上」を記入して可。
2. 専門技術者の設置を必要とする場合は管理の対象となる工事名を摘要欄に記入すること。
なお、主任、監理及び専門技術者等の設置基準は建設業法（第26条第1項、同2項、第26条の2）を参照のこと。
3. 現場代理人及び技術者の履歴書は、別記様式により作成すること。

(新規)

8

様式-1(3)

課長	総括監督員	監督員

年月日:

(発注者) 殿

(受注者)

印

現場代理人等変更通知書

工事名

付けて通知した上記工事の現場代理人及び技術者を下記のとおり

変更したいので、別紙経歴書を添え、工事請負契約書第10条にもとづき通知します。

記

現場代理人等変更年月日	
変更する現場代理人等区分	

旧現場代理人等氏名	新現場代理人等氏名
変 更 事 由	

(注)1. 新現場代理人等の記入内容は様式-1に準ずる。

2. 変更する現場代理人等区分には、下記から該当する区分を記載する

- ・現場代理人
- ・主任技術者
- ・監理技術者
- ・専門技術者

年月日:

経 歴 書

(現場代理人等氏名) 印

現 住 所

生 年 月 日

*最 終 学 歴

資格及び資格番号

*職 歴

*工 事 経 歴

*営業所の専任技術者 該当する ・ 該当しない ※どちらかを○で囲む

*兼任する工事 ①発注機関名称 ②工事名 ③工事場所 ④契約金額 ⑤履行機関 ⑥兼任の種類 現場代理人 ・ 主任技術者 ※どちらかを○で囲む

*は、必要により記載する。

(平成 年 月 日作成)

履 歴 書

(現場代理人・技術者)

住 所

氏 名

印

生年月日 昭和 平成 年 月 日生

学 歴 (最終学歴)	年 月
職 歴	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
免許・資格	年 月 日取得(又は登録)
	年 月 日取得(又は登録)
営業所の専任技術者	該当する 該当しない ※どちらかを○で囲む
兼任する工事	①発注機関名称
	②工事名
	③工事場所
	④契約金額
	⑤履行期間
	⑥兼任の種類 現場代理人 主任技術者 ※該当を○で囲む

(注) 1. 技術者の履歴書の職歴・資格欄は、技術者の設置基準(特に仕様書で定められたものを含む。)に適合していることを確認するに足る内容とすること。
2. 現場代理人、又は専任を要しない主任技術者として兼任する工事がある場合は、兼任する工事の欄に必要事項を記入すること。また、履行期間中に他工事の兼任を行う場合も、速やかに必要事項を記入し届け出ること。

(新)

(旧)

様式-4

建設業退職金共済制度の掛金収納書
(当初・完了)

年月日:

福岡市長

(受注者)

印

建設業退職金共済組合証紙購入報告

下記のとおり証紙を購入したので当該掛金収納書を添付して報告します。

工事名		工期	
契約年月日		契約金額	
共済証紙購入金額	¥		
掛金収納書を貼る (契約者から発注者用)			

- 提出できません。
- 既に保有している証紙を使用する。
- 自社の退職金制度などの他の制度を利用する。
- 対象者はいません。

(注) 添付する掛け金収納書は中小企業主に雇われる場合は赤色、
大手事業主に雇われる場合は青色

課長	係長	係員

平成 年 月 日

(あて先)
福岡市長

商号又は名称
所在地
代表者 役職名・氏名

印

建設業退職金共済制度に係る報告書
(当初・完了時)

下記の工事請負契約に係わる建設業退職金共済制度の共済証紙について、下記のとおり報告します。なお、建設業退職金共済証紙を購入した場合は、当該掛金収納書を提出します。

記

1	契約件名			
2	工事の種類	舗装、橋梁等、ずい道、堰堤、浚渫・埋立、その他の土木、 建築(住宅、非住宅)、設備(住宅、非住宅)、屋外の電気等、機械器具設置		
3	契約年月日	平成	年	月 日
4	契約金額	円		
5	共済証紙購入額	円 (保有の証紙を使用する場合も記入して下さい)		
6	建設業退職金共済証紙について(□に✓印を記入(複数可))			
	<input type="checkbox"/> 対象労働者の就労予定日数による共済証紙購入等			
	対象労働者			人
	就労(予定)日数	のべ	日	
	(証紙の内訳)			
	共済証紙購入額	日分		
	保有の共済証紙を使用	日分	合計	日分
	<input type="checkbox"/> 対象者の把握が困難なため、「共済証紙の購入の考え方」による共済証紙購入			
	(円) × (/1000) ×	(%) (工事における労働者の建設業退職金共済加入率)
	総工事費	該当工事の共済証紙購入率	70 %	
	=	円 ÷ 証紙単価	=	枚(端数切り上げ)
	<input type="checkbox"/> (1)当初に収納書を提出できません (2)対象者はいません			
	理由			

課長	総括監督員	監督員

年月日:

請求書 ()

(発注者)

殿

請求者 (住所)

(氏名)

印

下記のとおり請求します。

請求金額

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(金額の記載は、アラビア数字を用いその頭部に「¥」を記入してください。)

ただし、次の工事の()として

工事名

希望する支払方法に を記入してください。

- 口座振込を希望します。
(本市に2つ以上口座を登録されている方は、以下に振込を希望する口座をご記入ください。)

振込希望金融機関名 _____ 店

預金の種別 _____

口座番号 _____

口座名義 _____

フリガナ _____

(記入する口座は請求者名義のものに限ります。また、口座名義等の記入にあたっては、必ず預金通帳と確認のうえ、記載のとおり正確に記入してください。)

- 現金受領を希望します。
- 隔地払 (外国送金等) を希望します。

(注) () には前払金、中間前払金、部分払金、指定部分完済払金、完成代金の別を記入すること。

前払金、中間前払金を請求する場合は、下記の請求金額確認欄に記入すること。

契約金額	_____円	(A)
前金等の率	_____%	(B)
支払可能額	_____円	
前金等請求額	_____円	今回請求額
支払済の前金払の額	_____円	(C)
支払済の前金払の率	_____%	
前金等の支払額	_____円	【(B)+(C) ≤ (A)×60%】

起案 平成 年 月 日											
決裁 平成 年 月 日											
課				課				課			
課長	係長	係員	課長	係長	係員	課長	係長	係員	課長	係長	係員

前金払審査結果及び支出伺

前金払請求書に基づき内容検討の結果適当と認めます。
なお、福岡市契約事務規則第36条の規定により前金払してよろしいか。

前 金 払 請 求 書

平成 年 月 日

(あて先) 福岡市長

請求者 住所

氏名

請求印

次のとおり、前金払を請求します。

金額

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(金額の記載は、アラビア数字を用いその頭部に「¥」を記入してください。)

口座振込先

金融機関名	銀行											本店
												支店
預金種別	普通					口座番号						
口座名義 (カナ)												

(記入する口座は、福岡市に届け出している前金専用口座を記入してください。記入にあたっては、必ず預金通帳を確認のうえ、記載のとおり正確に記入してください。)

記

契約件名

契約年月日	平成	年	月	日
履行期間	平成	年	月	日から
	平成	年	月	日まで

■請求金額確認欄

契約金額	_____円
前金払の率	_____%
支払可能額	_____円
前金払請求額	_____円

(新)

様式-13 (福岡市様式1)

事故速報 (第報)						
情報の通報者名		(受注者名、第三者名等)				
令和 年 月 日 時 分受信						
発信者					受信者	
事故発生日月	令和 年 月 日 ()		時	分	天候(温度)	
事故発生場所						
工事名						
工期	から まで					
受注者名						
事故の内訳	氏名	年齢	性別	職種	被害の程度	備考(病院名等)
事故の概要	※事故の原因、経緯、処置等 例：誰が(何が)原因者 + どうした時に + 誰が(何が)被災者 + どうなった + 周囲への影響					
添付資料 ・現場見取り図 ・現場写真 ・事故状況図 ・その他()						
関係機関への連絡の有無	警察署	水道局	NTT	区役所		
	労基署	九州電力	道路管理者	その他		
事故後の対応	消防署	西部ガス	交通関係	(署、店名を記入)		
監督課指示事項						

※ 工事事務発生確認後、直ちに電話等により監督課へ連絡する。また、状況を把握でき次第、早急にメール又はFAXで監督課に本様式により報告を行うものとし、更に詳細な状況が把握された段階で逐次報告するものとする。
 ※ 事故後の対応及び監督課指示事項は最終報告までに記入すること。

(旧) (速報第 回・最終版)

事故速報

報告日時 月 日 時 分

様式 1

		課長		係長		係員	
報告者			受理者				
工事件名				受注者名			
工期				現場代理人			
請負金額				連絡先			
いつ	平成 年 月 日 () 時 分頃			天候			
どこで	1. 工事関係者 2. 通行人・住民等 3. その他(例:落石や不発弾等)						
だれ(何が)	氏名	住所					
	勤務先	下請の場合 次		連絡先	男・女	才	
原因者	備考						
どうした時に	1. 現場作業中 2. 通行中 3. その他 ※詳細は内容欄に記載のこと						
	内容						
発生状況	1. 工事関係者 2. 通行人・住民等 3. 現場資機材等 4. その他(備考欄に記載)						
	氏名	住所					
被災者	勤務先	下請の場合 次		連絡先	男・女	才	
	備考						
どうなった	1. 物損 2. 負傷 3. 死亡 ※詳細は内容欄に記載のこと						
	傷病の程度等						
周囲への影響	1. 多い 2. 少ない 3. なし ※詳細は内容欄に記載のこと						
	内容						
関係機関への連絡の有無	警察署	水道局	NTT	区役所			
	労基署	九州電力	道路管理者	その他			
	消防署	西部ガス	交通関係	(署、店名を記入)			
添付資料	・現場見取り図 ・現場写真 ・事故状況図 ・その他()						

※添付資料の該当に○印。 ※下記2項目は最終報告までに記入すること。

事故後の対応(応急処置等)	
事故の原因	
監督課指示事項(監督課が記入)	

※受注者の方へ:事故発生時、太枠欄の情報を至急確認しTEL等で通報して下さい。その他は確認後の第2、3報でよい。

様式-15

課			課			課		
課長	係長	係員	課長	係長	係員	課長	総括監督員	監督員

年月日：

福岡市長

(受注者)

印

中間前金払認定請求書

工事請負契約書第34条の2に基づき、下記工事の中間前金払の認定を請求します。

記

契約日

工事名

工期 自 至

工事場所

契約金額 ￥

課			課			課		
課長	係長	係員	課長	係長	係員	課長	係長	係員

調査の結果、中間前金払ができる要件を具備していることから認定してよろしいか。

中間前金払認定請求書

工事名	
工事場所	
工期	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 まで
契約金額	円
<p>上記工事について、工事履行報告書を添付し、 中間前払金に係る認定を請求します。</p> <p>平成 年 月 日</p> <p>(あて先) 福岡市長</p> <p>請求者 住所 氏名</p> <p style="text-align: right;">④</p>	

課長	総括監督員	監督員

年月日：

福岡市長

(受注者) 印

指 定 部 分 完 成 通 知 書

下記工事の指定部分は、 年 月 日 をもって完成したので工事請負
工事請負契約書第31条第1項に基づき通知します。

記

工事名

工 期 自 至

請負代金額 ￥

指定部分工期 自 至

指定部分に対する請負代金額 ￥

課		
課 長	係 長	係 員

指 定 部 分 完 了 届

平成 年 月 日

(あて先)
福岡市長

住所

氏名

(電話 ー 印)

平成 年 月 日着手しました下記工事の指定部分は 月 日完成
しましたので検査願います。

1 契 約 件 名

2 履 行 場 所 福岡市 区

3 履 行 期 間 平成 年 月 日から
平成 年 月 日まで

但 工事については 月 日

課長	総括監督員	監督員

年月日：

受信者：「受注者名」又は『福岡市長』
殿

発信者：「福岡市長」又は『受注者名』
印

工事の部分使用について

標記について、下記のとおり部分使用することを、工事請負契約書第33条第1項に基づき（協議・承諾）する。

記

- 1. 使用目的
- 2. 使用部分
- 3. 使用期間 自 至
- 4. 使用者
- 5. その他

(注) 1. (協議・承諾) には、いずれかに印をつける。
 2. 協議の場合は、受信者を「受注者名」、発信者を「福岡市長」として発注者が作成する。
 3. 承諾の場合は、受信者を『福岡市長』、発信者を「受注者名」として受注者が作成する。

(別紙 3)

平成 年 月 日

(あて先)
福岡市長

受注者 住 所
氏 名 印

契約目的物の部分使用承諾書

- 1 契 約 件 名
- 2 履 行 場 所
- 3 履 行 期 間

上記契約について別紙添付図面表示部分の引渡し前における部分使用の御要望については、建設工事請負契約書約款第33条（部分使用）の規定により承諾するとともに、中間確認検査時においては立会いたします。

使用期間

平成 年 月 日から引渡し完了日まで

課長	総括監督員	監督員

年月日：

福岡市長

殿

(受注者)

印

完 成 通 知 書

下記工事は 年 月 日 をもって完成したので工事請負契約書
第31条第1項に基づき通知します。

記

1. 工 事 名

2. 請負代金額 ￥

3. 契約年月日

4. 工 期 自 至

(注) 本文の年月日は実際に完成した年月日を記載する

様式第14号

担 当 課		
課 長	係 長	係 員

完 了 届

年 月 日

(あて先)福岡市長

住 所

氏 名

Ⓜ

年 月 日に着手しました下記工事は 年 月 日完成しましたので検
査願います。

1 契 約 件 名

2 履 行 場 所

3 履 行 期 間 年 月 日から 年 月 日まで

様式-30

年月日：

福岡市長

殿

(受注者)

印

引 渡 書

下記工事を工事請負契約書第31条第4項に基づき引渡します。

1. 工事名

2. 請負代金額 円

3. 検査年月日

令和 年 月 日

引受人

印

立会人

印

様式第16号

受 渡 書

1 契約件名

2 契約金額

百億	拾億	億	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円
----	----	---	----	----	----	---	---	---	---	---

3 担保期間 受渡完了の日から 年

4 完成検査年月日 年 月 日

上記契約の目的物を 年 月 日受け渡しました。

年 月 日

引渡人

印

引受人

印

立会人

印

工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況

工 事 名		受注者名
項 目	評価内容	実施内容
□工事特性	□構造物の特殊性	・対象構造物の高さ、延長、施工(断)面積、施工震度等の規模が特殊な工事 ・対象構造物の計上が複雑であることなどから、施工条件が特に変化する工事 ・その他
	□都市部等の作業環境、社会条件等	・地盤の変形、近接構造物、地中構造物への影響に配慮する工事 ・周辺環境条件により、作業条件、工程等に大きな影響を受ける工事 ・周辺住民等に対する騒音・振動を特に配慮する工事 ・現道上での交通規制に大きく影響する工事 ・緊急時に対応が特に必要な工事 ・施工箇所が広範囲にわたる工事 ・その他
	□厳しい自然・地盤条件	・特殊な地盤条件への対応が必要な工事 ・雨・雪・風・気温・波浪等の自然条件の影響が大きな工事 ・急峻な地形及び土砂流危険渓流内での工事 ・動植物等の自然環境の保全に特に配慮しなければならない工事 ・その他
	□長期工事における安全確保	・12ヶ月を超える工期で、事故がなく完成した工事 (全面一時中止期間は除く) ・その他
□創意工夫 自ら立案実施した創意工夫や技術力	□施工	・施工に伴う器具、工具、装置等の工夫 ・コンクリート二次製品等の代替材の適用 ・施工方法の工夫、施工環境の改善 ・仮設備計画の工夫 ・施工管理の工夫 ・ICT(情報通信技術)の活用 等
	□新技術活用	NETIS登録技術のうち、 ・試行技術の活用 ・「少実績優良技術」の活用 ・「少実績優良技術」を除く「有用とされる技術」の活用 ・試行技術及び「有用とされる技術」以外の新技術の活用
	□品質	・土工、設備、電気の品質向上の工夫 ・コンクリートの材料、打設、養生の工夫 ・鉄筋、コンクリート二次製品等使用材料の工夫 ・配筋、溶接作業等の工夫 等
	□安全衛生	・安全衛生教育・講習会・パトロール等の工夫 ・仮設備の工夫 ・作業環境の改善 ・交通事故防止の工夫 ・環境保全の工夫 等
□社会性等 地域社会や住民に対する貢献	□地域への貢献等	・周辺環境への配慮 ・現場環境の周辺地域との調和 ・地域住民とのコミュニケーション ・災害時など地域への支援・行政などによる救援活動への協力 その他

課 長	係 長	係 員

平成 年 月 日受付

工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況

平成 年 月 日

(あて先)福岡市長様
福岡市水道事業管理者様
福岡市交通事業管理者様
請負者

印

下記工事における工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況について提出します。

記

工 事 名	
工 事 場 所	
工 期	請負代金額
平成 年 月 日から	円
平成 年 月 日まで	
1. 実施状況(提案件数)	
考查項目 <input type="checkbox"/> 工事特性 _____件 <input type="checkbox"/> 創意工夫 _____件 <input type="checkbox"/> 社会性等 _____件 合 計 _____件	細 別 <input type="checkbox"/> 構造物の特殊性 <input type="checkbox"/> 建物規模 <input type="checkbox"/> 建物固有の機能の難しさ <input type="checkbox"/> 建物固有の施工技術の難しさ <input type="checkbox"/> 厳しい自然・地盤条件 <input type="checkbox"/> 都市部等の作業環境、社会条件等 <input type="checkbox"/> 厳しい周辺環境、社会条件 <input type="checkbox"/> 長期工事における安全確保 <input type="checkbox"/> 施工現場 <input type="checkbox"/> 準備・後片付け <input type="checkbox"/> 施工関係 <input type="checkbox"/> 品質関係 <input type="checkbox"/> 安全衛生関係 <input type="checkbox"/> 施工管理関係 <input type="checkbox"/> 地域への貢献等
2. 提案内容 別記様式第3②のとおり	

1. 考查項目別に提案件数及び該当する細別の□に×マークを記入すること。
2. 別記様式第3②については、考查項目、細別、提案内容ごとに作成し提出すること。
(別記様式第3②は上記合計件数分提出する必要があります。)
3. 具体的内容の説明として、写真・ポンチ絵等を説明資料に整理。
4. 具体的な取組内容(例)等については、別表3、4「工事特性・創意工夫・社会性等に関する事例」を参考にすること。

様式-34(2)

工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況

工事名			
項目		評価内容	
提案内容			
(説明)			
(添付図)			

説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別紙とする
 ”一人一花運動”の花植えや除草は、それぞれについて位置・範囲(面積等)を記載。
 (例:〇〇月/〇〇㎡, 〇〇月/..., 総面積〇〇〇㎡)

別記様式第3②

工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況 (説明資料)

工事名			
審査項目		細別	
提案内容			
(説明)			
(添付図)			

説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。

様式-21

(新)

課長	総括監督員	監督員

年 月 日

福岡市長

(受注者)

印

修 補 完 了 届

年 月 日の() 検査において、指示されました
 修補部分については、下記のとおり完了しましたのでお届けいたします。

記

工 事 名
 契 約 額
 工 事 場 所
 契 約 年 月 日
 期 限 年 月 日
 完 了 年 月 日

修補、改造箇所及び補修内容

(注) 本文()内には検査種類を記入する。

上記、修補部分の完了は令和 年 月 日に確認いたしました。

発注課 :
 監督員 : 印

課長		係長		係員	

手直し完了報告書

平成 年 月 日

福岡市長 殿

起工番号
工事名

請負者 住 所
氏 名 (電話 -)

手直指摘事項

(1) _____

(2) _____

(3) _____

(4) _____

(5) _____

(6) _____

(7) _____

(8) _____

(9) _____

上記手直の完了は平成 年 月 日確認いたしました。

所属課名	
監督員	
職 氏 名 印	印

